

ブラックアウトから1年！

ここ数年は日本のあちこちで色々な災害のニュースを聞くようになりました。去年のブラックアウトの教訓から、つぼみでも事前にどのような対策や準備ができるだろうか？と話し合いや準備を定期的に行っています。



災害は突然やってくるものです。日頃行っている以上のことはできないと思いますので、やはり事前の準備が必要です。皆さんもまずはどこが避難所なのか、災害が起こった時はどのように動くかなどから考えてみませんか？

札幌市では、令和元年10月より在宅で日常的に電源を必要とする医療機器（呼吸器、吸引器、酸素濃縮器等）を利用する呼吸障害や難病の方に非常用電源装置（発電機、蓄電池）を購入する費用の助成制度が始まりました。詳細は広報さっぽろや市のホームページを確認して下さい。



株式会社ハナミズキ
訪問看護ステーションつぼみ

〒002-0854

札幌市北区屯田4条7丁目7-30

TEL:011-769-0151

FAX:011-769-0591

E-mail:tsubomi@white-love.co.jp

HP: <http://www.white-love.co.jp/>

ハナミズキ

愛するあなたへ



2019年10月



Hanamizuki

車いすマラソン2019!

令和元年8月25日(日)、北海道マラソンと合同で「はまなす車いすマラソン2019」が札幌大通公園で開催されました。



今年のマラソン大会は小雨交じりで好天には恵まれませんでしたが、つぼみをご利用されている伊佐田恵美さん、伊藤和輝さんの2名が2kmのショートレースに参加しました。



【伊佐田恵美さん】



【伊藤和輝さん】

伊佐田さんは今年で3回目となる挑戦です。去年までは1kmに参加していましたが、今年はトレーニングを重ねて初の2kmにチャレンジ! 目標としていたタイムよりも良かったので、自分自身でも驚き、最高の笑顔を見せてくれました。タイムは、17分51秒!

伊藤さんは初めてのマラソンへの挑戦でしたが、日頃ゴルフやトリムランで培ってきた運動能力を生かして、無事に最後まで完走することができました。“沢山の人の応援の中を走れたので嬉しかった”と来年にも意欲を見せていました。タイムは、20分30秒!

参加した二人とも見事に完走して、北海道の鈴木知事からメダルを頂きました。この車いすマラソンの参加者層は、2~71歳と幅が広いそうです。沿道から沢山の拍手と“頑張れ~!”の大声援があり、気持ちよく走ることが出来ます。

皆さんも目標を持って何かチャレンジしてみませんか? その頑張りを支えていくのが、つぼみの目指す姿です。

